



■真新しい人工芝の上で繰り広げられるドッチビー

## リニューアル 体育館が屋根付きの人工芝運動場に 土山室内運動場

老朽化が進んでいた土山室内運動場の改修工事が完了、床全面が人工芝の全天候型グラウンドに生まれ変わりました。

同運動場は、昭和44年に建設されたもので、老朽化が進んだため、耐震補強で壁面の改修などを行ない、同時に、床全面に人工芝を張り替えました。

室内は、ステージ部分がなくなり、全面が競技スペースとなり、

## 生活の視点から道路行政に意見 ～「甲賀のみち女性会議」発足～



■初会合の様子

道路は、ものや情報を運ぶ手段として経済成長に大きな役割を果たしていますが、一方で暮らしに密着した、「人にやさしいみちづくり」も強く求められています。

こうした道路整備を図るため、生活者の代表として、暮らしに根差した視点で、市のこれからの「みち」のあり方や使い方を考える「甲賀のみち女性会議」が発足されました。

同会議は、主婦や会社役員などいろいろな立場の女性の方5人で組織され、市内の道路事情や、整備に向けた具体的な意見を提言いただき、道路行政の一翼を担っていただきます。

10月2日には初会合が行われ、さっそく活発な意見が交わされました。

リ、ゲートボールをはじめ、ニュースポーツやスポーツイベン トなどが天候に左右されずできるようにになりました。

10月11日には、リニューアルオープニングセレモニーが行われ、記念交流試合として、市内5つの総合型地域スポーツクラブ対抗でニュースポーツ「ドッチビー大会」が行われました。

なお、同運動場は、11月中旬から一般貸出を行います。

問い合わせ  
生涯スポーツ課  
☎86-8023 FAX86-8380

## くすりの情報発信、 学びの拠点として

### ～(仮称)くすり学習館工事着手～

かつて行商人が全国に売り歩いた「甲賀の置き薬」、甲賀市は、くすりのまちとしても広く知られています。

約300年の伝統を誇る地場産業「くすり」への関心を深めるため、情報発信、学習の拠点となる施設「(仮称)くすり学習館」の建設工事に着手、10月7日、起工式が行われました。

この施設は、鹿深夢の森に隣接、鉄骨・鉄筋コンクリート造平屋建ての延べ床面積約1000平方メートルの施設で、来年度完成予定です。

同館には、薬の歴史や最先端の製薬技術を紹介する展示室、科学の面白さを学ぶ体験学習室などを設置し、甲賀のくすりを広くアピールします。



■完成予想図

問い合わせ  
商工観光課 商工観光担当  
☎65-0708 FAX63-4087